



# よ坊さんだより

▼29▲

歯周病というと口の中だけの病気と思われるかもしれませんが、実は歯周病が全身疾患に大きく関わっています。

たとえば早産・低体重児出産。歯周病菌などが血流に侵入すると、当然それらが子宮にも到達します。子宮などの生殖器が感染症に

罹患すると、胎児の子宮内発育不全によって低体重児

## 早産・低体重児出産に

出産に至ることがあります。また、胎児が子宮内で正常に発育していても、感染症などが原因で早期に子宮が収縮してしまうことにより早産が誘発され、低体重児出産に至ることがあります。

ます。もちろん歯周病だけが早産・低体重児出産の原因というわけではありません。しかし歯周病が危険因子であるということは間違いないありません。

妊娠中にはホルモンのバランスが崩れたりすること

で、いつも以上に口の中が汚れた状態になってしまいます。しかし、こは元気な赤ちゃんのため、また自分のためにも頑張って口の手入れをしていただきたいと思えます。

妊娠してからあわてるのではなく、日ごろからきちりと口の手入れをしていただき、やはり定期的に歯科医院で歯石をとっていただくことが大切です。

(京都府歯科医師会 広報  
室次長 石原宗和)

\*「よ坊さん」は日本歯科医師会のイメージキャラクターです。

### 歯周病⑦